

## 戦略1 ともにつくる協働のまちづくり

計画期間 平成26年度～平成30年度

主管部局 生活環境部 関係部局 企画政策部、教育部

### めざす姿

- 市民や各種団体など多様な団体が、魅力ある協働のまちづくりに取り組んでいます。
- 大学や大学生と連携した、江別市ならではのまちづくりが進んでいます。

戦略を構成するプロジェクト事業費の推移

名 称	実績		予算額				備 考
	H27年度		H28年度		H29年度		
1 A 多様な主体が協働するまちづくり	3,806	千円	4,416	千円	4,046	千円	
1 B 大学が活躍するまちづくり	3,581	千円	9,778	千円	8,086	千円	
計	7,387	千円	14,194	千円	12,132	千円	

※H27・28年度は完了した事業の金額も含む

### 戦略プロジェクト1 A 多様な主体が協働するまちづくり

#### 【プロジェクトの目標】

市民、自治会、市民活動団体、企業、大学、行政など多様な主体や高齢者をはじめとする様々な世代が、それぞれの得意分野や豊かな経験・知識等を活かし協働するためのネットワークづくり、組織づくりを促進し、協働によるまちづくり・人づくりに取り組むことで、協働の気運をさらに高め、江別市における協働推進の環境を整備します。

#### ◆成果指標1 A-1 協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合（単位：％）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目 標
23.1	21.7	24.4				35.0

#### ◆成果指標1 A-2 協働のまちづくりに参加している（したことがある）市民割合（単位：％）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目 標
38.7	36.8	40.3				50.0

#### <29年度の方針>

戦略プロジェクト1 A「多様な主体が協働するまちづくり」では、成果指標1 A-1・1 A-2ともに平成26年度と比較すると増加傾向となっているが、引き続き目標の達成に向け、協働を担う人材の発掘・育成につながる事業を重点的に実施するなど、さらなる協働推進の環境整備を図るため、以下のとおり事業を進めていく。

◆推進プログラム①「協働によるまちづくり」では、自治基本条例の理念や内容の認知度を高めるため、条例のポイントとなる部分を分かりやすく解説するリーフレットを市民との協働により作成する。また、協働を知ってもらう啓発事業の出前講座の対象を中学生にも拡大して実施し、さらなる協働意識の啓発を図る。

◆推進プログラム②「協働を担う人づくり」では、自治会役員の担い手となる人材を育成するため、えべつ地域活動運営セミナーを引き続き実施するほか、新たに自治会の女性役員と自治会連絡協議会役員との意見交換などを行い、自治会活動での女性の活躍を支援する。また、市民活動団体の担い手を発掘・育成するためのセミナーを引き続き実施する。

◆推進プログラム③「協働に取り組むための組織づくり」では、自治会活動及び市民協働に関するホームページの内容を充実し、市民協働に関する情報発信を強化する。また、平成28年度から行っている市民活動団体による出前講座事業を引き続き実施し、さらなる協働事業の伸展を図る。

◇推進プログラム1A-① 協働によるまちづくり

<課題>

- 自治基本条例の認知度の向上
- 市民参加に関する意識の向上
- 協働に関する意識の向上

<取組の概要>

- ・市民との協働により、自治基本条例啓発リーフレットを作成・配布
- ・市民参加制度の周知・公表
- ・小学生・中学生に向けた協働意識の啓発、併せて保護者への波及効果

事務事業	指 標	H27年度	H28年度(予算)	H29年度(予算)	備 考
協働を知ってもらふ啓発事業	啓発を受けた小学生	1,943 人	1,006 人	920 人	
	啓発を受けた中学生	—	1,057 人	1,056 人	
	事業費	449 千円	1,020 千円	714 千円	

◇推進プログラム1A-② 協働を担う人づくり

<課題>

- 高齢者の知恵や経験の世代間継承
- 自治会加入率の向上
- 活動意識の向上
- 自治会役員の担い手となる人材の育成
- 自治会や市民活動団体との協働事業の伸展

<取組の概要>

- ・協働を担う人材を育成するためのセミナー等を開催
- ・自治会活動員の開拓（えべつ地域活動運営セミナー・女性意見交換会の開催）
- ・自治会活動の手引きの作成
- ・市民活動の担い手を育成するためのセミナー等を開催

事務事業	指 標	H27年度	H28年度(予算)	H29年度(予算)	備 考
市民協働推進事業	市民協働推進事業で実施した協働事業への参加者数	812 人	900 人	900 人	H29から指標を一部変更
	市民協働推進事業で実施した協働事業への参加団体数	72 団体	30 団体	50 団体	
	事業費	3,147 千円	3,254 千円	3,203 千円	
自治会活動等支援事業	セミナー参加者数	23 人	60 人	30 人	
	事業費	155 千円	142 千円	129 千円	

◇推進プログラム1A-③ 協働に取り組むための組織づくり

<課題>

- 市民協働に関する情報発信を強化
- 自治会と市民活動団体双方の情報共有

<取組の概要>

- ・自治会活動と市民活動団体の協働事業を推進するため、自治会活動及び市民協働に関するホームページを整備
- ・自治会等に対する市民活動団体による出前講座情報を整備

事務事業	指 標	H27年度	H28年度(予算)	H29年度(予算)	備 考
市民協働推進事業 【重複】1A-②	市民協働推進事業で実施した協働事業への参加者数	812 人	900 人	900 人	H29から指標を一部変更
	市民協働推進事業で実施した協働事業への参加団体数	72 団体	30 団体	50 団体	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	

戦略プロジェクト1B 大学が活躍するまちづくり

【プロジェクトの目標】

江別市の特性として市内に4つの大学があり、これらの大学及び学生が、それぞれの得意分野を活かして、地域課題の解決やまちの活性化のために、様々な分野で活躍するまちづくりを進めます。

◆成果指標1B-1 大学及び学生等との連携事業数（単位：件）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標
28	32	34				35

<29年度の方針>

戦略プロジェクト1B「大学が活躍するまちづくり」では、成果指標1B-1の連携事業数は年々増加傾向にあるが、目標である35件の達成に向け、今後とも個別事業を着実に進めるほか、大学・商工会議所・市との包括連携協定に基づき、様々な分野での連携を進めていく。

◆推進プログラム①「大学の得意分野を活かした地域の活性化」では、大学教員による出前講座と未来戦略などを題材にした研究に引き続き支援を行う。

◆推進プログラム②「知的資源である大学が持つ力を活かした教育・人材育成の促進」では、「えべつ市民カレッジ」の市民周知方法の拡充を図るとともに、市民参加意欲の向上を図られるための方策を引き続き実施する。

◆推進プログラム③「学生の力を活かしたまちづくり」では、道内自治体や市内関係団体と連携して、市内大学の学生の地域活動などの受入をマッチングすることにより、広域的視点による大学生の地域定着と大学の活性化を促す。

◇推進プログラム1B-① 大学の得意分野を活かした地域の活性化

<課題>

- 大学と地域、企業との連携促進
- 大学連携補助金を利用した研究の有効活用

<取組の概要>

- ・地域と大学との連携を促すため、大学の教員が地域（自治会や企業等）で行う出前講座の実施を支援
- ・研究成果を市政に反映させるため、未来戦略や市政の課題に関する研究に対し助成

事務事業	指標	H27年度	H28年度(予算)	H29年度(予算)	備考
大学版出前講座支援事業	出前講座参加者数	461人	100人	100人	
	事業費	0千円	44千円	35千円	
大学連携調査研究助成事業	補助事業本数	5件	4件	5件	
	事業費	2,954千円	3,039千円	3,039千円	

◇推進プログラム1B-② 知的資源である大学が持つ力を活かした教育・人材育成の促進

<課題>

- 地域を創造する人材を育成するための多様な学習機会の提供
- 大学や関係団体との連携による事業内容の充実と周知方法の工夫

<取組の概要>

- ・ふるさと江別塾や大学自主公開講座等を「えべつ市民カレッジ」として総合的に情報提供
- ・学びの成果を実感でき、市民の参加意欲の向上を図られるための方策を実施
- ・自治会回覧、広報えべつ等周知方法の拡充

事務事業	指標	H27年度	H28年度(予算)	H29年度(予算)	備考
えべつ市民カレッジ（四大学等連携生涯学習講座）事業	えべつ市民カレッジ講座数	105講座	110講座	110講座	
	事業費	336千円	1,478千円	1,340千円	

◇推進プログラム1B-③ 学生の力を活かしたまちづくり

<課題>

- 学生の力を活かしたまちづくりの促進
- 地域のイベントへの学生の参加
- 広域的視点による市内大学生の地域定着

<取組の概要>

- ・学生の力をまちづくりに活かすために、地域活動やまちづくりに資する学生の活動に対する支援、補助等
- ・学生のボランティア活動を支援
- ・市内大学と他自治体や関係団体とが連携し、大学生の知的資源の活用に対して地域、企業等での受入れをマッチング

事務事業	指 標	H27年度	H28年度(予算)	H29年度(予算)	備 考
大学連携学生地域活動支援事業	補助事業本数	6 件	4 件	6 件	
	事業費	291 千円	325 千円	300 千円	
学生地域定着自治体連携事業	市内の地域活動に参加した延べ学生数	—	1,078 人	500 人	H28事業費はH27補正前倒し 4,892 千円
	事業費	— 千円	0 千円	3,372 千円	